

歯学祭を終えて

実行委員長 歯学科3年 網谷 季莉子

今年度の歯学祭は10月16、17日に開催されました。この土日は天候に恵まれさわやかな秋晴れの日となりました。そのおかげもあってか、例年よりも多くの方が来場してくださり、初日の朝から賑わった雰囲気が始まることができました。

今回の歯学祭では、例年は1つだけだった模擬店を1～4年生の協力で計4店出すことができました。テニス部の焼きそばに加えて、からあげやキャラメルポップコーン、タピオカジュースなどを売り、どこも大変な人気で歯学祭を盛り上げてくれました。お客さんだけでなく、模擬店を出す側もどちらも楽しそうにやっていたのがとてもうれしかったです。

実は、この模擬店を1～4年生で出すというのは今回が初めての試みだったので、企画、運営などの過程で様々な苦労がありました。多くの学生、先生方の協力のおかげで実現、そして成功することができました。実行委員長として責任も感じていましたし、とても不安でしたが、模擬店をやつ

て良かったと感じています。

歯学祭ではこの模擬店の他にもバザーや口腔生命福祉学科によるカフェ、軽音部のライブや茶道部によるお茶会など、様々なイベントが行われました。そして二日目にはかづきれいこさんに講演会に来ていただきました。学生だけでなく、一般の方々もたくさん来られて熱心にお話を聴いていました。かづきさんによるメイクの実演もあって、皆さん大変喜んでくださいました。

このような学祭の実行委員長という仕事は初めてだったので、うまくいかないこともたくさんありました。こういったイベントを企画、運営することはとても大変なことだと学ぶよい経験となりました。3年生が主体となって、一人一人が自分の仕事を責任持ってやり遂げ、そして協力し合えたからこそ今回の歯学祭を作り上げられたのだと思います。皆と一緒に歯学祭ができてよかったです。ありがとうございました。来年の歯学祭もより良いものとなるよう頑張ってください。

